

文部科学省 大学等における保育の仕組みづくりのモデル構築に係わる実証的検証実施委託事業

# 保育の仕組みづくり

### 一これからの大学の役割を問う一

2017年 月 日(土) 10~12時

会場:神戸大学先端融合研究環統合研究拠点コンベンションホール

神戸市中央区港島南町7丁目1-48ポートライナー「京コンピュータ前」駅より徒歩1分

神戸大学では、一時保育施設「はとぽっぽ六甲」や、事業所内保育所「はとぽっぽ保育園」、子育て支援施設「あーち」、子育て学生支援室(発達科学部内)、附属明石幼稚園等を有し、大学の学生、教員の保育支援をおこなっています。平成 28 年度には文部科学省の「大学等における保育の仕組みづくりのモデル構築に関わる実証的研修実施委託事業」として、保育の仕組みづくりにどのように大学が役割を果たすことができるのか、について検討を進めています。

このたび、本委託事業の一貫として、下記のとおりシンポジウム「保育の仕組みづくりーこれからの大学の役割を問うー」を企画しました。先駆的事例に学び、地域の期待への知見を深め、これからの日本の保育の仕組みの在り方への展望を得たいと考えています。

平成 29 年 4 月より神戸大学国際人間科学部子ども教育学科に乳幼児教育学コースを創設することとなりました。地元神戸の保育の仕組みづくりに、本学がこれからいかに寄与することが可能か、地域の保育現場の先生方や行政当局の方と共に考える機会を得たいと願っています。

#### 主な内容

#### シンポジウム

シンポジスト:宮里暁美 園長(文京区立お茶の水女子大学こども園)

北野富美子 先生(神戸市こども家庭局子育て支援部) 坂本千代 宰長(神戸大学男女共同参画推進室)

指定討論者 : 無藤隆 先生(白梅学園大学)

コーディネーター: 北野幸子(神戸大学)

応募方法

- ① 午前午後両方参加、②午前のみ参加、③午後のみ参加、
- ④ 懇親会参加(同一会場で 17 時半~19 時半を予定、会費 3000 円程度) の有無 を記入のうえ、メールにてお申し込み下さい。

ご連絡いただいた個人情報は、本企画の運営の目的のみ利用させていただきます。

申込締切

2017年3月5日(日)

主催:神戸大学大学院人間環境学研究科

「保幼小連携教育のための高度教員養成・次世代型教員研修の一体的モデル開発に関する研究」プロジェクト

共催:神戸市教育委員会

保幼小の接続の重要性が指摘されて久しくなっています。 中央教育審議会教育課程部会の「論点整理」でも、学校段階 ごとの特徴を踏まえつつ、前の学校段階での教育が次の段階 で生かされるよう、学びの連続性が確保されることの重要性が 指摘されています。しかし、教育の内容と方法に関する具体的 な接続期教育の開発は、まだまだこれからの課題です。そこ で、幼児・児童の発達的な特徴からそれぞれの領域での専門 的研究の相互の知見を積極的に交流させ、教育現場の現状 や困り感を踏まえながら検討し、具体的な接続期教育の開発 や実践に結びつけていく場として本シンポジウムを開催いたし ます。



## 遊びから教科へ一保幼小接続期の学びを探る

2017年3月11日(土)

13:00~17:00

神戸大学先端融合研究環統合研究拠点

コンベンションホール

神戸市中央区港島南町 1-48

ポートライナー「京コンピュータ前」駅より徒歩1分

### 主な内容

・基調講演

無藤隆先生(白梅学園大学)「これからの保幼小接続期教育(要領指針の改訂を踏まえて)」(仮)

・ミニ・レクチャー

國土将平(神戸大学)「健康な心と体」を中心に

岡部恭幸(神戸大学)「数量・図形への関心と感覚」を中心に

・シンポジウム「遊びから教科へ~保幼小接続期の学びを探る」

登壇者:槇田水菜子先生(神戸市立鈴蘭台小学校長)「小学校の立場から」

平井和恵先生(神戸市立御影幼稚園長)「幼児教育の立場から」

北野幸子(神戸大学)

・グループワーク:保幼小の意見交流 登壇者:渡邊隆信(神戸大学)

申込締切 3月5日 (日)

★ 17:30~19:30 に懇親会を予定しています(同一会場を予定、参加費 3000 円程度)★

お問い合わせ・申込先

hoyousyo@h.kobe-u.ac.jp

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

北野研究室

神戸市灘区鶴甲3丁目11

①午前午後両方参加、②午前のみ参加、③午後のみ参加、 ④懇親会の参加の有無を記入のうえ、メールにてお申し込み 下さい。 ご連絡頂いた個人情報は、本企画の運営の目的 にのみ利用させて頂きます。